

第5章 目標と進行管理

1 目標値

1-1 目標値の考え方

(1) 目標年度

本計画の目標年次は、令和 22（2040）年、中間年次は令和 12（2030）年とします。

(2) 対象区域

対象区域は、市全域とします。

市域面積：8,969ha

市街地面積：1,514ha

1-2 成果目標

本計画の成果目標を、以下のとおり定めます。

内容	現況	目標	関係する 基本方針 27	備考
公園利用満足度（本庄市の公園に満足している）	32.9%	現況値以上	①	まちひとしごと 重要業績評価指標
緑に対する満足度（本庄市の緑に満足している）	36.3%	現況値以上	②③	
保存樹木指定件数	制度検討中	現況値以上	②	
市街地に残る段丘斜面林を保全している割合 ²⁸	51%	53%	②	本庄市総合振興計画 成果指標
市民参加型で整備を実施した公園数	16 か所	20 か所	③	本庄市総合振興計画 成果指標

1-3 総量目標

本計画の総量目標を以下の通とおりに定めます。

内容		現況	目標	関係する 基本方針	備考
一人当たりの都市公園面積		9.88 m ² /人	10 m ² /人以上	①	都市公園法に定める 目標値
緑被率	市域	約 71%	現状維持	③	ヒートアイランド現象や水害の緩和等に 関連
	市街地	約 26%	現状維持		

27) 基本方針：① 多様な市民ニーズに応えるレクリエーション空間の充実
② 歴史や文化を伝える緑の継承と良好なまちなみの形成
③ 持続可能で魅力ある地域づくりのためのグリーンインフラの推進
④ 市民協働による緑のまちづくりの実現

28) 段丘斜面林が存する面積のうち市が保全を実施している面積の割合

2 進行管理の方針

2-1 計画の進行管理

計画の進行管理にあたっては、計画・実行・評価・改善のPDCAサイクルの視点により、実効性を高めます。また、公表の際はわかりやすく情報を発信し、本計画の基本理念や基本方針の周知・普及に努めます。

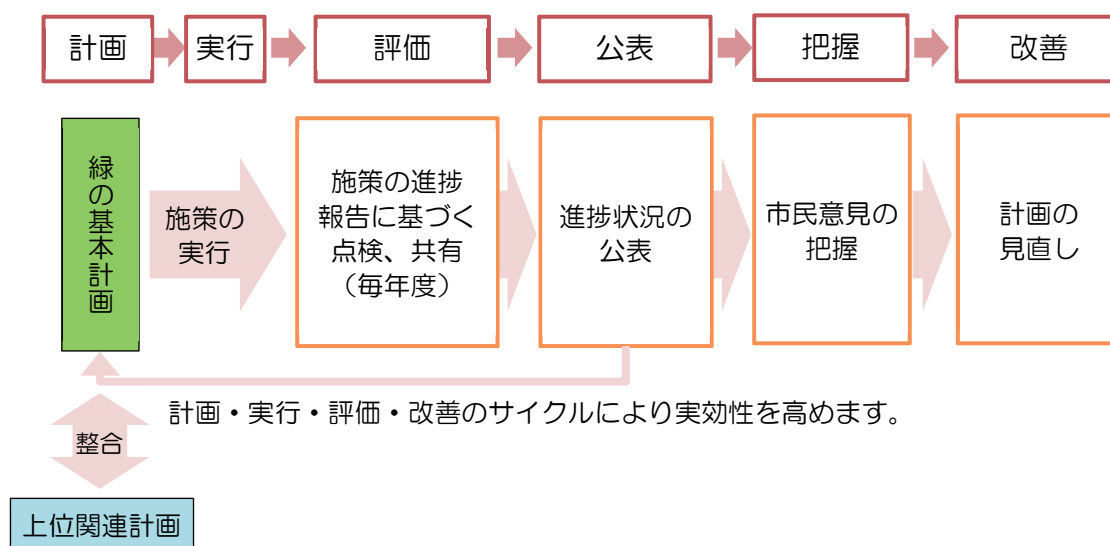


図 53 進行管理の流れ

2-2 推進体制

施策の進行管理を図る組織の設置を検討します。

2-3 計画の見直し

今後の計画の見直しは、計画内容の進捗や社会動向、緑に関する法制度・上位計画の改正を踏まえながら、概ね5年を目安として計画の見直しを図ります。

3 施策の連携

緑の基本計画は、都市の緑全般に関する幅広い総合的な計画です。今後は、「基本理念」「施策の体系」に基づいて計画を推進していきます。また、計画を効果的に推進するため、個々の施策の連携についても検討していきます。

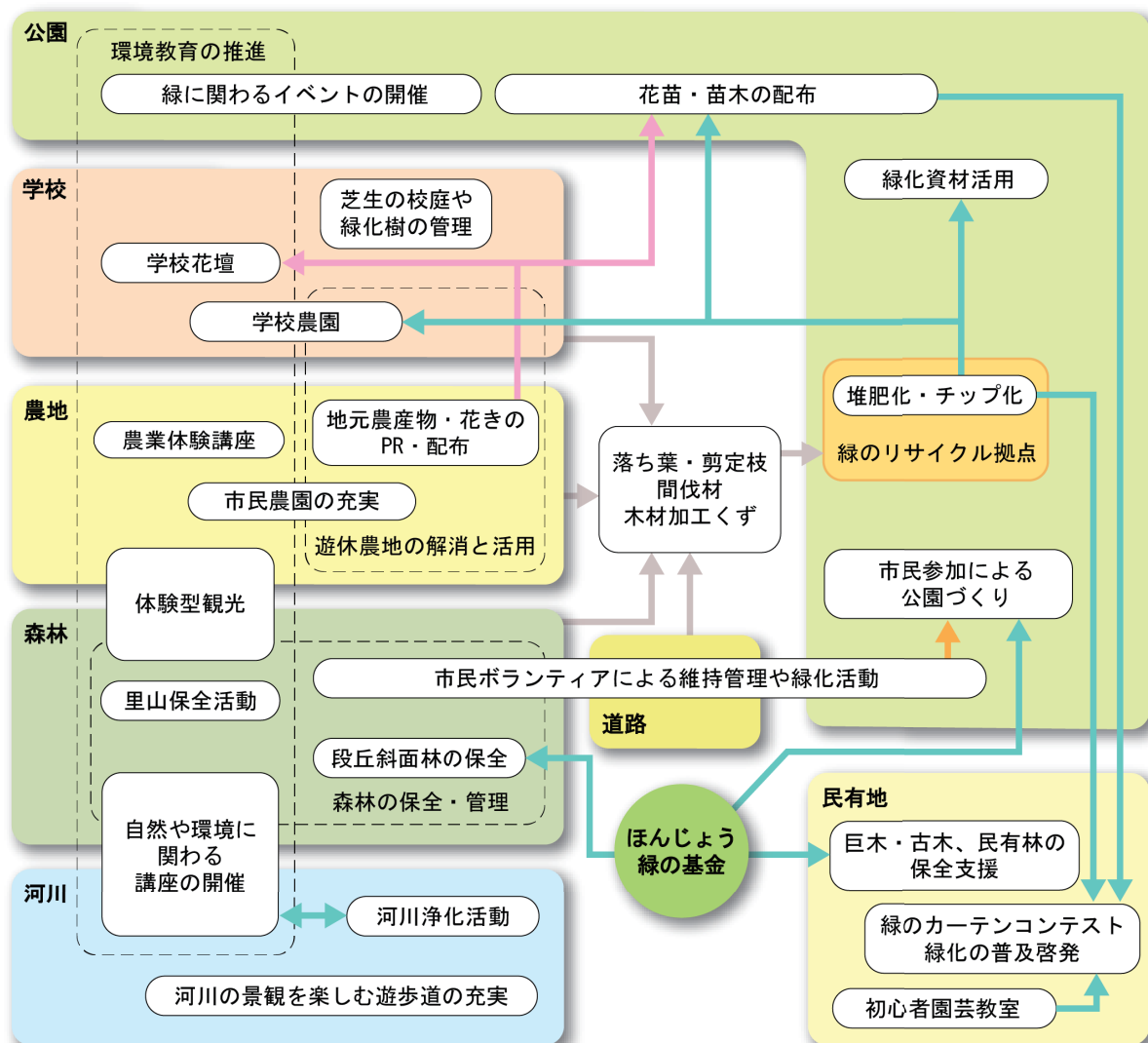


図 54 施策の連携のイメージ

(本市で実施中の施策に加え、今後のアイデアを合わせた施策の連携イメージ)



本庄総合公園プロムナード